

オスプレイ来るな

佐世保で配備反対集会

運動など
平和センター
県



オスプレイ配備と原発再稼働について反対を訴える参加者
＝佐世保市松浦町

米軍が予定している垂直離着陸輸送機MV22オスプレイの沖縄配備に反対する集会が21日、佐世保市内であった。主催者の県平和運動センターと佐世保地区労のほか、県内各地から約300人が集まり、デモ行進した。同機は23日に米軍岩国基

地(山口県岩国市)に搬入後、普天間飛行場(沖縄県宜野湾市)に配備する予定。国内各地での飛行訓練も計画されているが、墜落事故や機体トラブルが相次いでおり、配備に対する国民の反発は強い。

参加者はオスプレイ配備と全国の原発再稼働に反対する決議文を採択。「オスプレイ来るな」などとシュプレヒコールを上げ、横断

幕を掲げながら同基地周辺など約3キロを歩いた。
(石田慶介)



集会でオスプレイの配備反対を訴え、こぶしを突き上げる参加者

オスプレイ「反対」

佐世保集会に労組など300人

米軍普天間飛行場(沖縄県宜野湾市)に配備予定の垂直離着陸輸送機MV22オスプレイについて、佐世保地区労は21日、佐世保市の松浦公園で反対集会を開いた。県内の労組

地区労など

オスプレイ配備 佐世保で反対集会

県平和運動センターと佐世保地区労は21日、佐世保市中心部の松浦公園で、米軍の垂直離着陸輸送機MV22オスプレイの日本配備に反対する集会を開いた。約300人が参加し、墜落事故を繰り返しながら配備を強行しようとする米軍と、米軍の意向を拒否できない日本政府を批判。集会後は市内をデモ行進した。

集会で、同センターの川原重信議長が「欠陥機の配備は、国民の命を軽んじる許されない行為だ。沖縄や全国の仲間と連携しよう」と訴えた。一方、米海軍佐世保基地にオスプレイが搭載可能な強襲揚陸艦「ポノム・リシヤール」が配備されていることについて、米軍を監視する市民団体「リムピース」の篠崎正人編集委員は「航続距離の長いオスプレイの運用で作戦範囲が無制限に広がる可能性がある。平和に暮らしたいという私たちの願いと真っ向から対立する」と指摘した。

オスプレイ反対 佐世保200人デモ

米軍の新型輸送機MV22

オスプレイの沖縄配備と、原発の再稼働に抗議する集会が21日、佐世保市の松浦公園であり、県内の労組員ら約200人が参加した。

佐世保には米海軍の基地があるため、とりわけオスプレイ配備に強く抗議。主催した県平和運動センターの川原重信議長は「オスプ

レイは墜落事故を何度も起こしているきわめて危険な欠陥機だ」と述べ、米側に配備中止を強く働きかけるよう日本政府に求めた。

集会後、参加者は市中心部をデモ行進し、米海軍基地前などで「オスプレイ配備反対」などと抗議の声を上げた。

オスプレイ配備 「国に撤回要請を」

社長などが県に

米軍が普天間飛行場(沖縄県宜野湾市)に配備する垂直離着陸輸送機MV22オスプレイについて

オスプレイの配備撤回を求める要望書を提出する県平和運動センター川原重信議長(右)



て社民党県連合と県平和運動センターは24日、県朝男危機管理監は、米国の事故調査報告書を基に備撤回を申し入れるよう県民に説明する機会をつ

書を受け取った県の坂谷朝男危機管理監は、米国の事故調査報告書を基に県民に説明する機会をつくる考えを示した。

オスプレイは事故が相次ぎ、沖縄県など関係自治体が受け入れに反対している。米海軍佐世保基地(佐世保市)に配備された強襲揚陸艦ポノム・リシャルはオスプレイを搭載する能力があるため、県平和運動センターの川原重信議長は「墜落してからでは遅い。県民の命を守るために反対の意思表示を」と訴えた。中村法道知事宛ての文

オスプレイ撤回申入書

県平和運動センターと社民党県連は24日、米軍の新型輸送機オスプレイの沖縄・普天間基地への配備と低空飛行訓練に反対し、国に配備と訓練の撤回を求めるよう県に申し入れた。

申入書は、米海軍佐世保基地にはオスプレイを搭載可能な強襲揚陸艦「ポノム・リシャル」が配備されており、近くの長崎空港や海上自衛隊大村飛行場が低空飛行訓練に利用される可能性を指摘している。

オスプレイ配備反対を

県平和運動センターなど 県に申し入れ

米軍が沖縄配備を計画している垂直離着陸輸送機MV22オスプレイが山口県の岩国基地に一時搬入されたことを受け、県平和運動センター(川原重信議長)と社民党県連(吉村庄二代表)は24日、県に配備や飛行訓練について反対するよう求めた。

川原議長ら7人が県庁新別館を訪れ、申し入れ書を提出した。申し入れ書では、米海軍佐世保基地に配備されている強襲揚陸艦がオスプレイを搭載できることや米軍機利用が多い長崎空港などでの低空飛行訓練の可能性についても指摘。その上で、「本県も決して無関係ではない。はっきりと反対の意思表示をしてほしい」と要望した。

応対した坂谷朝男危機管理監は「安全性などにつ



坂谷危機管理監に申し入れ書を手渡す川原議長(右) 県庁新別館

いて関係自治体に十分な説明をするよう全国知事会などを通じて求めたい」と答えるにとどめた。(東村亮)